

門松チクチク痛いのだ号

ブル通信

1801

編集発行人 ブル
ブル通信は発行人が
ブルドッグの様な
顔をしているので
ブル通信としました。

ブル通信は
過去に...

ガッツのお車の
ご購入
売却
車検
修理
査定
見積もり

の
どれかをご利用頂いた
お客様に
お送りしています。

あけまして
おめでとぅございます
本年もよろしく願います

某オークションの走行不明表示の
車には要注意だよ

えーとですね。年明け早々あまり書きたい記事じやないけどあまりに目に余るから書きちゃいます。

あのノ日本で最も有名なオークションありますよね。ワイとかなんかそんな頭文字のオークション。そこに出品されている車両でまあともな車もあるとは思いますが。ですけど当然、車屋みたいに第三者機関での車両検査を受けているわけじゃないからかなりリスクは大きいわけですよ。

念のため言いますけど、車を自分のところで買って欲しいから言うんじゃないよ。

まあ事故車をとばけてそういう個人間オークションで売ってもきちんと直してあれば問題ないとは言わないけど、それほど修理が発生することは少ないかもしれないです。問題は走行距離不明って書いて出している車両。例えば現在6万キロのメーターになっているけど走行距離不明ってなっているようなケース。こういうケースで最も多いのは20万キロとかめっちゃ過走行の車両のメーターを戻して正規メーターとして売ると犯罪になるから、走行距離不明として出品されているケースがかなりあるわけ。

もちろん出品する側はわかっていてやっているわけだけど、走行距離不明となっていればかなりグレーだけどブラックとはならないことを知っていてやっているケースがかなりあります。こういう車で困るのはやはり走行距離が多いと修理が発生する可能性はすごく高くなります。まあ当たり前ですよ。

繰り返しますけど決して自分のところで車を買って欲しいから言うわけじゃなくて、機関係、ミッショ

ンとかエンジン周りなんかが修理が発生したらものすごくお金がかかりますよ。

で、日本車は壊れないと思っっているお客様、結構いらつしやるけど、日本車といえども走行距離が多くなればそれなりに手を入れていかないと乗れないわけですよ。中古車の価格は走行距離と密接に関係していますけどそれはリスクの大きさとの比較で走行距離と密接に繋がるわけです。あくまでも一般論ですけど、2000CCクラスの普通車だと走行距離が1万キロ違うと10万円は値段が変わってきます。

仮に20万キロ使った車を6万キロにして走行不明で出品されたら14万キロの誤魔化しなんで140万円くらいごまかされたのと一緒になんです。老婆心ながらくれぐれも手を出さない方が賢明ですよ。

使い捨てカイロは

本当に使い捨てなのか？

ということとで寒い季節である今、使い捨てカイロのお世話になることが多いのであるが、昔の白金カイロのようにベンジンを補給しなくてもいいし（もはや知っている人はあまりいないと思う）持ち運びも軽くポケットに入るし、衣服に貼るタイプや貼らないタイプ、あるいは靴下専用や靴の中敷タイプなど便利なことこの上ないのであるが、超貧乏人である私としては使い捨てというのが気にいらないのであった。なんとか使い捨てカイロを使い捨てではないかと再利用できないものなのか？調べてみたのである。そこで最初の実験としては使い捨てカイロを天

ぷらにするのと油炒めにするのと鍋にするのとどれが最もおいしく食べられるのか？実験をしてみた結果、最もうまいのは天ぷらにして食すのがまあ食感、味、噛みごたえ、全てにおいて他の食べ方より抜群にいいことを発見したというのは真つ赤なウソであり、さすがにこの私でもそこまでやらないのであるが、ちよつと真面目に調べてみたのである。そうすると捨てればただのゴミである使い捨てカイロも再利用できることがわかったのである。どうも使い捨てカイロには活性炭、つまり炭ですね、これが入っているらしい。だから靴にそのまま入れると消臭剤として使えるらしい。これなどは俺の場合、靴が半端ない臭いであるためたいへんありがたい。なにぶん、まともに消臭剤を買っていたら大変な金額であるが、今まで捨てていたものが役にたつのであればたいへんありがたいのであった。

下駄箱全体を消臭したい場合は使い捨てカイロを開封して小皿などに入れておくというらしいよ。さらにクローゼットの中においたりしたら吸湿、つまり湿気が取れるらしい。これなども乾燥と消臭が一気にできてたいへん役にたつようだ。さらにさらに驚くことに使い捨てカイロにはバミユライトとかいう成分があるらしく、このバミユライトとかいうものは鉄分が多いらしいので、家庭菜園などの土壌の鉄分補給として土壌改良になるらしいが、そのまま入れると塩が含まれているらしく、コーヒーフイルターなどで一度お湯で濾過すると塩分が取れて土壌改良に役立ちらしい。

なかなか再利用が可能な偉い奴だったのである。